

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス本八幡第二教室		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年 2月 28日		～ 2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの特性等に応じた専門性のある支援を提供している。	・職員間での情報を共有し、課題に合う支援を検討し、提供している。 ・社内で専門職による研修の場を設けたり、社外の研修等に参加し、より専門性のある支援を提供できるよう努めている。	・引き続き専門職だけでなく、全職員がスキルアップできるように研修等を行っていく。
2	個別支援を中心に楽しい雰囲気作りをしている。	・活動プログラムの固定化を防ぐために、様々な器具、玩具等を活用、更新し支援している。 ・個室に設置したカメラで保護者が室外から支援の様子を確認できる。こどもの状態、特性によっては、保護者が一緒にいる環境で支援している。	・引き続き全職員でアイデアを出し合い、楽しい教室づくりを行っていく。
3	当日の様子や近況を情報共有し支援につなげている。	・こども一人一人に寄り添いながら、豊富なコミュニケーションを重視し、相互信頼をベースとした関係づくりをしている。 ・保護者ともこまめに情報共有し、信頼し合える関係性を構築できるよう、コミュニケーションしている。	・引き続き保護者との情報共有、コミュニケーションを重視し、相談事に対応していく。並行して信頼関係を構築していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもと活動する機会がない。	・安全面や個人情報保護の観点から、現時点では積極的に機会を設けていない。 ・事業所でのイベントをメインとしている。	・安全を確保した上で出来る取り組みを検討していく。
2	保護者同士の交流機会がすくない。	・お迎え等の場面では保護者同士で会話をする場面は見られるが、保護者の交流を目的とした取り組みは出来ていない。 ・各ご家庭で賛否があり、調整が難しい。	・保護者の要望や意見を聞き取り、調整を行っていく。 ・保護者参加型のイベントを検討していく。
3	SNS等を活用した発信が少ない。	・常に連絡は電話での共有となっている。 ・発信するためのSNSの活用はできていない。 ・ネット環境のトラブルの防止の観点から使用していない。	・安全な環境が確保できるか検討し、取り組みを検討していく。